

眼科 研修プログラム【選択】

期間 1ヶ月以内

(一般目標)

- 1) 眼科に求められる基本的臨床能力（知識、技能、態度、判断力）を身につける
- 2) 眼科主要疾患について基本的知識、治療方針を身につける
- 3) 眼科疾患と全身疾患との関連を知識として身につける
- 4) 眼科手術について基本的知識、治療方針を身につける

(行動目標)

A. 経験すべき診察法、検査、手技

(1)基本的診察法

視診、触診、神経眼科的検査（瞳孔反応、眼球運動、対座視野）、斜視検査

(2)基本的臨床検査

細隙灯顕微鏡検査、眼底検査、眼圧検査、隅角検査、視力、屈折検査、視野検査

(3)基本的手技

眼瞼反転、洗眼、眼科における消毒、眼科における包交、点眼、軟膏塗布

(4)基本的診断

屈折異常、角結膜障害、前房内炎症、中間透光体の混濁、眼底異常、眼球運動障害

B. 経験すべき症状、病態、疾患

(1)症状

視力障害、視野障害、飛蚊症、結膜充血、眼痛、複視、眼脂、流涙

(2)疾患、病態

白内障、緑内障、網膜剥離、糖尿病網膜症、網膜中心静脈閉塞症、眼外傷、異物、眼瞼裂傷、緑内障発作、網膜中心動脈閉塞症、ぶどう膜炎など

C. 医療現場の経験

外来診療、手術

(評価)

指導医・本人による到達目標に対する評価を行う

(週間スケジュール)

外来患者診察（月、火、水、木、金の午前・午後）

手術見学、助手（水曜 午後）